

# なないろ

n a n a i r o

なないろの喜びと笑顔を  
みなさまにお届けします。

夏



vol.22

## 2020年度

## 社会福祉法人 虹

## 職員総会

<総会スローガン>

- ・民医連の歴史と綱領学習を確信に「医療・介護活動の2つの柱」の実践をすすめ、全職員参加の経営を総合的に発展させよう
- ・共同の力で人権としての社会保障運動を旺盛に進め、地域の福祉力で制度改善へつなげよう



photo: 山崎 英二

今号の1枚

職員総会が行われました。

6月6日(土)に虹の郷の会議室にて法人職員総会が開かれました。今回の総会は新型コロナウイルス感染対策のため参加規模を縮小し、例年の半分の時間に短縮して行われました。

## ディサービス 虹のひろば

昨年度は利用者様の満足度向上を目指し、新しい事へチャレンジをしました。それにより職員のチームワークも強化したように感じます。

今年度は、新型コロナウイルスの影響もあり先行きが不透明な情勢ではあります。が、今出来ることを一生懸命取り組んでいく所存です。  
所長／工藤宏仁



りんご湯にもチャレンジ

## ショートステイ 虹の郷

今年度は、職員全員の力を結集し、一 致協力して任務にあたる「戮力協心」をスロー・ガングンに、利用者様の生活を支え、日々の業務に邁進してまいります。

新型コロナウイルス感染予防による面会制限では、「利用者様・ご家族に」理解と「協力を頂いております

ことに感謝申し上げま す。  
所長／中村真優美



## 自立訓練所

### ほのぼの寮

今年度はコロナウィルスに振り回される1年になりました。振り回されている内はまだ良いのですが、感染者が出たら大変です。

利用者様をはじめ、職員一同みんなでこの難関を乗り越えたいと思 います。  
所長／浅利久雄

無事職員総会を終えました。  
各事業所の意気込みを紹介します。

## 地域活動支援センター 八甲

スタッフが孤立してしまわない様に、お互い心を通い合わせて業務に励んでいきたいと思っています。



所長／佐藤織恵  
利用者様と毎日笑顔で接し、支援ができる様頑張ります。

## 居宅介護支援事業所 野いちご

今年度より新体制となり新たな気持ちで業務に励んでおります。

新型コロナウイルス感染拡大により外出を自粛したため、筋力低下や意欲低下が見られた。利用者様と共に歩み、積み重ねてきた日々でした。頼りになる職員の皆さんにも支えられる毎日です。「ありがとうございます」と感謝とうござります。これからもよろしくお願い致します。」と感謝の思いを心に抱き、信頼される事業所になれるよう尽力して参ります。  
主任／三上梨沙



## 福祉用具サービス 七ツ星

福祉用具サービスあけ  
ぼのから事業を引き継  
ぎ、「七ツ星」として職員4名で

日々奮闘しています。利用者様の日常生活を支えていくよう、職員一丸となつて頑張りたいと思います。

七ツ星では、ベッド・車椅子のレンタル、ポータブルトイレやシャワーチェア等の購入や、介護度の低い方でも介護ベッドを自費でレンタルすることも出来ます。是非ご相談下さい。

主任／福沢 紗理子



### [ お家ごはん ]

おうちごはん



新型コロナ感染拡大による緊急事態宣言で、息子の通う学校も3月中旬から自宅学習となりました。

息子は主に友人とボイスチャットでゲームをしたり、絵を描いたりして過ごしていますが、たまに飽きたのか「何か作ろうかな」と言い、台所に立つこともあります。とはいっても、オムライスや目玉焼きなど簡単なものしか作れませんが、この日はカレーライスを作ることにしたようです。

出来上がったカレーライスの具は肉だけでした。野菜嫌いの息子が作るごはんは、いつも野菜が入っていません。野菜を入れるよう話をすると、野菜は嫌だと言いケンカになります。ケンカをしながらも、息子の作るお家ごはんを楽しんでおります。

※写真は息子が作った「肉だけカレー」。美味しかったけど、野菜が入ったらもっと美味しいのになあ

グループホームあおぞら オレンジ  
世話人／高坂 薫

## グループホーム あおぞら

入居者様の「地域で生活したい」「働いてみたい」等の当たり前の希望に寄り添い、地域での自立生活を応援してきました。

今年度も一人ひとりの想いを大切にし、とりわけ、健康面の支援を重視していきます。秋には男性グループホームの新築・引越しを予定していますので、スタッフと入居者様と一緒に、変化を乗り越えていきたいと思っています。

所長／佐藤 織恵



↑ひろば新城名物、四季折々の壁画。「平穏な日常に戻る」という思いを込めて、七色の虹の鳥が大空に飛び立つ模様を利用者様みんなで作り上げました。

管理者／荒川 早智子

## デイサービス 虹のひろば新城

今年で5年目を迎えました。利用者様と職員の距離が近いアットホームな雰囲気の事業所です。安心・笑顔・居心地の良さの環境作りをモットーに、サービスの提供をしたいと思います。

# 虐待 防止 委員会

今年度より虐待防止委員会の一員となりました。虐待防止委員会は、利用者の安全と人権保護・尊厳を守るため、適正な支援が実施され、利用者の自立と社会参加のための支援が妨げられることがないよう、虐待の防止に努めることを目的として、年2回開催しています。

人生に尊厳をもち過ごすことは、介護の必要の有無にかかわらず誰もが望み与えられたことです。しかし現実には、家族や親族等が人権を侵害する「虐待」が問題となっています。高齢者や障害を持った方の中には、辛くても不満があっても声に出せない人もいます。虐待している側に自覚があるとも限りません。利用者が危険な状態に陥っても虐待の自覚がないこと



や、些細なことが積み重なって起こることが多いのも特徴です。家庭内や施設内の虐待は外部が気付きにくく、発見が遅れてしまう例も少なくありません。

法人では虐待が疑われるケースは委員会へ報告し、関係機関と協力して生活・命・尊厳を守り、豊かな生活が送れるよう支援することを目指していきます。

法人虐待防止委員会／三上 梨沙

## Mo. 19 職員休憩室。

白い  
クレマチス

### ガーデニング

母はとても花が好きで、特に山野草を集め、義母はどうやらかと言うと切り花が好きです。今は二人とも施設に入っているので、外出が出来るようになったら花を見たいだらうなと思い、私も庭をいじるようになりました。今ではバラとクレマチスと宿根草で庭が埋め尽くされるようになりました。しかもバラの師匠が現れ一期一会だなと思いました。師匠の指導を受けながら、いつか母や義母が庭の花を見に来るのを楽しみに待っています。

先日、職場の人が庭を見て「よくやったね。これからもっと咲くんでしょう。楽しみだね」と声を掛けてくれ、なんだか母や義母に褒めてもらったような、認められたような嬉しい気持ちになりました。

デイサービスを利用している方々も、色々な背景があるだらうなと思い、そこに寄り添い「来てよかったです」と思えるように関わりをもって接したいと、しみじみ感じている今日この頃です。

デイサービス虹のひろば新城 看護師／高橋 絹子

## ●ご意見・ご要望をお待ちしております。

この機関誌に関する、ご意見・ご要望、読者様の俳句・川柳・その他ご趣味などがございましたら、ぜひ下記までお寄せ下さい。



なないろ vol.22 2020年7月発行(次回発行予定 2020年9月) 発行部数/1,150枚 発行責任者/山崎繁喜

発行元/社会福祉法人「虹」 〒030-0131 青森県青森市問屋町1丁目15-10 TEL 017(738)1133 <http://nijiweb.net/>

配布先/社会福祉法人 虹 本部・デイサービス虹のひろば・デイサービス虹のひろば新城・ショートステイ虹の郷・ヘルパーステーションはるかぜ

・居宅介護支援事業所 野いちご・地域活動支援センター八甲・自立訓練所 ほのぼの寮・グループホームあおぞら・福祉用具サービス七ツ星